

140209その他の飲食店における死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2017	12	22~23	ゴミをゴミステーションに捨てに行く際、横断歩道を渡らずに道路を渡っていたところ、左から来る車に轢かれた。	66	17	911	10 ~ 29
2	2017	12	12~13	当該事業所において、野菜裁断機で人参を切っている際に、人参が詰まったので機械を止めて取り除こうとし、手を入れたところ刃が完全に止まっておらず、右手指を切創した。	67	8	165	10 ~ 29
3	2017	12	18~19	ホール清掃を終え、調理場に入る際に、少し段差のある所で左足首を挫いた。その後、患部を冷やし経過観察したが、翌日に患部がひどく腫れた。	59	19	417	1~ 9
4	2017	12	10~11	キッチンにて、半冷凍状態の和牛サーロインのスジを取る際、包丁が滑り、原木を持っていた左手の親指の外側を負傷した。	19	8	364	10 ~ 29
5	2017	12	20~21	前日に上司からパワハラを受け、当日は業務も忙しく、精神的に追いつめられ、意識を失い倒れた。	20	90	921	10 ~ 29
6	2017	12	11~12	敷地内の庭掃除をしていたとき、足が滑って左手をついたところ、左手首を骨折した。	63	2	419	10 ~ 29
7	2017	12	9~10	当社事業場において、店頭販売準備のため、車輪付きのサンプルケースを押して移動していたところ、出口前の側溝の隙間に	39	5	391	100 ~

				車輪が挟まり、サンプルケースが倒れ、左足先に落下し骨折した。				299
8	2017	12	1~2	店の後片づけでビールケースを運んでいる最中に階段を踏み外し、持っていたビールケースに腕が引っぱられ、無理な方向に力が入ったため負傷した。	37	19	611	1~9
9	2017	12	14~15	出社し更衣室で服を着替え、休憩室に立ち寄った。勤務に入るため売店へ向かう際、休憩室の椅子に躓き転倒し、負傷した。	55	2	379	30~49
10	2017	12	14~15	店舗内において、配膳の移動中に厨房と客席との間の出入口前の床で足を滑らせ転倒し、骨折した。	50	2	417	1~9
11	2017	12	23~24	三輪付バイクで配達中の往路にて、裏路地の緩やかなS字カーブの終わりで悪路にハンドルを取られてしまい、前後輪にロックがかかりスリップし、そのまま左側駐車場に駐車してあった車両2台に接触し転倒した。	22	17	231	10~29
12	2017	12	9~10	パチンコ店店内に於いて、開店前の清掃中、脚立（高さ約2m）に上り天井の電灯を拭いていた際、少し離れた電灯を拭こうとして手を伸ばしたところバランスを崩して脚立ごと転倒し、左手を床につき手首を骨折した。	23	1	371	10~29
13	2017	12	11~12	厨房内にてキャベツの仕込み中、誤って包丁で左手小指を切創した。	39	8	379	1~9
14	2017	12	12~13	厨房において仕込み作業中、肉筋切器具を破損させた従業員が、それを直してほしいと店長である被災者に申し出たが、破損はこれがはじめてではないため、自分で直すよう指示した。再度直すのを手伝ってほしいと申し出た従業員に対し、一人でやるようにと答えたところ、なぜ直してくれないのかと腹を立てた従業員が被災者の胸ぐらをつかみ、押し問答となった際に身体がフライヤー（揚物機）にぶつかり、中の油が腕と背中にかかりやけどを負った。	30	11	165	30~49

15	2017	12	15~16	キッチン内で鶏をさばいている際に、誤って手人差し指（第2関節付近上部）を包丁で切り、裂傷を負ったが、応急処置をし業務を続行した。後日に指の腫れに気付くが業務多忙な為病院には行かず、業務を続行した。その後、指に溜まった膿を出し、仕事を続けた。しばらく経ってから病院を受診したが、骨髄炎の診断を受け、緊急手術を行った。	60	8	364	100 ~ 299
16	2017	11	10~11	店舗内厨房を移動中、被災者がシンクの側を通りかかった際、（同時、シンクでは店長が鍋からお湯を流そうとしていたが、うっかり鍋を床に落とし、お湯を飛散させてしまう）、そのお湯が右の足首からつま先にかけてかかり、火傷を負ったものである。	18	11	519	30 ~ 49
17	2017	11	22~23	3階のスナックで、お客様の席に飲み物を持って行った時、お客様に強く右胸をつかまれ負傷した。	24	90	911	10 ~ 29
18	2017	11	11~12	配達の為、軽バンに乗り走行している時、前方から車が来た為、道路の左側に寄ったところ道路の端の段差に左前輪がはまり、ハンドルをとられてしまい、そのまま前方の電柱に車体の左前から衝突した際、前頭部、胸部、膝を打ち負傷する。	38	17	231	10 ~ 29
19	2017	11	14~15	店舗厨房内で、キッチンバサミを使用し、鶏肉をさばき中、声を掛けられて振り返った時に、ハサミから目をそらした為、左手小指先端を切断し受傷した。	28	8	364	30 ~ 49
20	2017	11	14~15	営業所調理場にて、食器を平台車に乗せ移動している際に、後ろ向きに台車を引いていた為に、背後の手洗い場に気付かず台車と手洗い場の間に左手薬指付根を挟んでしまい、剥離骨折をしてしまった。	25	3	362	10 ~ 29
21	2017	11	13~	雨漏れ補修現場へ出向いた際、建物に入る直前に玄関ポーチタイルで足を滑らせて転倒した。その日は小雨が降っており、玄	42	2	611	10 ~

29	2017	10	14～ 15	工場に戻り車から積み下ろし作業時に雨が降っていた為、いつもより荷物を下ろす時に肩の痛みがあった。右肩腱板断裂となった。	63	19	611	～ 29
30	2017	10	12～ 13	事業場厨房で片付け作業をしている時、清掃時で濡れていたタイルに足を滑らせ、左側頭部を強打。	39	2	416	1～ 9
31	2017	10	11～ 12	大きな鍋に入った麺つゆを運び台の上に置こうとした際、盛付台のフチに鍋があたり、鍋に入っていた麺つゆが足にかかってしまった。重い鍋を無理に持とうとしたことが原因である。	23	11	529	10 ～ 29
32	2017	9	8～9	店舗外植栽周辺で、植栽の手入れ時、チェーンソーを右手に持ち替えようとした際に、左手中指に当たってしまい受傷した。	69	8	136	50 ～ 99
33	2017	9	11～ 12	下処理室出口で、ゴミを出している時、ステップから降りようとして、バランスをくずし、右足首をひねって、右足甲を骨折した。	65	19	921	1～ 9
34	2017	9	7～8	下処理室でフードスライサーの刃を取り替える為にスパナを使用し、二枚刃を取りはずそうとした時にいつもより硬く力をいれているうちに刃に親指があたり負傷した。	29	8	165	10 ～ 29
35	2017	9	8～9	職場で、作動中のミキサーのふたを開け、ふちについているしぼりかすを中へ戻そうとしたときに、右手中指が回転しているミキサーの刃に触れ、切傷した。	21	7	165	10 ～ 29
36	2017	9	16～ 17	当事業所駐車場内に於いて、お客様の車を移動している際、運転席のドアを閉めようとしてうっかり左手人差し指を挟んでしまい受傷した。	70	7	419	30 ～ 49
37	2017	9	7～8	キッチンにてオニオンスライスを仕込む際、誤ってスライサーで右手親指先端を切ってしまった。	20	8	364	50 ～ 99
			19～	レストラン店舗内、キッチンにて、まぐろのはらみの柵取りの				30

38	2017	9	20	際、フィンガーガードの着用を怠った為、包丁が滑った際、左手人差し指に切傷を負った。	62	8	364	～ 49
39	2017	9	0～1	ドリンクを作成しようとしたところ、お客様に声を掛けられて振り向いたことにより段差に足を取られ、左足の小指より足の甲に近い部分が下になった状態で転倒し全身が乗ってしまい、左足の甲よりも外側の部分を骨折したものの。	43	2	417	1～ 9
40	2017	9	0～1	泥酔したお客様が帰る際、外へ連れ出すのを手伝い、外へ連れ出した途端、泥酔したお客様が怒り出し殴りかかってきた、その際、手を振り払われたことで骨折した。	22	90	921	10 ～ 29
41	2017	9	21～ 22	自店舗厨房内にて大きめのグラス（長さ25cm程）を洗浄中、手を滑らせグラスを落として割ってしまい、跳んできたグラスの破片で右手の小指を裂傷した。	20	4	529	10 ～ 29
42	2017	9	2～3	閉店作業中、グラス等の洗物をするようにと同僚に指示をされ、流し台の方に押されて体勢を崩してしまい転倒し負傷した。	53	2	719	30 ～ 49
43	2017	9	19～ 20	当社2階の配膳室に於いて、ゴミを捨てるために左手でゴミ袋を持ったところ、そのゴミ袋の中に割れたガラスが入っていたため、左手の母指（親指）を鋭く切ってしまい負傷したものの。	38	8	529	30 ～ 49
44	2017	8	22～ 23	当店裏厨房にて、床の清掃のため、水を入れたバケツを持ち上げたとき、腰に激痛がはしった。	21	19	611	1～ 9
45	2017	8	3～4	勤務終了後、店舗を出発しバイクで走行中、道路の形状が山なりになっていたため、下からでは頂上付近の見通しが悪く、前方に停車している車両の列の最後尾に気が付くのが遅れた。気が付いた時に衝突を回避しようとして急ブレーキをかけたが、停止しきれず、バイクから投げ出されて転倒した。	42	17	231	1～ 9
46	2017	8	10～ 11	3階宴会クローク入口の作業用テーブルを設置の際、テーブルを持ち上げて起こすときに、腰を痛めた。	63	19	379	50 ～

									99
47	2017	8	10~ 11	店舗の物置へ材料を取りに行ったところ、入口に段差がありつまずいてしまい、両手に物を持っていたため転倒し、肋骨にひびが入ってしまった。	36	2	417		1~ 9
48	2017	8	10~ 11	調理場にて食材の仕込み中、食材をカットした時落下しそうになった包丁を右手で取ろうとし包丁の刃の部分が手のひらにあたり、とっさに右手を引き裂傷した。	40	8	364		10 ~ 29
49	2017	8	19~ 20	業務終了後着替えの為更衣室のある建屋へ移動した。通常、段差手前の照明スイッチをオンにして通路を明るくした状態で段差奥の更衣室へ入るが慌てていた為照明スイッチをオンにするのを忘れた。途中で照明をつけようと引き返したところ足元の段差が良く見えず躓いてしまい後方に倒れ床に手をついた。	52	2	417		100 ~ 299
50	2017	8	9~ 10	店内でのオープンフライヤーのショートニングチェンジ作業中に、まだ冷め切っていない排油が5分目まで入ったショートニング缶を外倉庫の排油置き場へ運搬する際、ショートニング缶の折り目をダスター越しに握っていたところ、手を滑らせて落とし両大腿部から両脛にかけて約35cm右足の甲を約12cm左足の甲を約10cm火傷した。	38	11	521		10 ~ 29
51	2017	8	21~ 22	カウンター席の後ろを通り料理を運んだ際、扇風機のコードに足を引っ掛け、その足を地面についた際に捻った。	58	3	379		1~ 9
52	2017	8	20~ 21	店舗出入口冷蔵庫横で食器を運搬中に前を向いたまま後ろを確認せずに急反転し、他者と接触するのを避けようとしてつまずき転倒する。その際に右足首をひねって骨折した。	38	2	417		1~ 9
53	2017	7	10~11	事業所厨房で焼きそばの調理中に麺の入ったトレイを運ぼうとした際、トレイのバランスが崩れたので、倒れないように踏ん張ったところ、左足首をひねった。当日はそのまま帰宅し、翌日もシフト通り出勤したが、痛みが酷くなったため、早退した。翌々日になっても痛みがひかなかった。骨折と診断され	64	19	379		1~ 9

				た。				
54	2017	7	15~16	洗浄機を使用して洗浄業務を行っている途中に、レバーのひっかけが甘く落ちてきて指を挟んで負傷。	71	4	529	10 ~ 29
55	2017	7	14~15	本館にて、スイング式ドアの左側を押し開けて倉庫に入った際、ドアが倉庫内の棚に立てかけていた脚立（高さ約210cm）に当たった。その際、脚立がドアに寄りかかり、ドアが閉まる際に倒れてきた。しかし、振り向いてメモを取っていたため気が付かず、右側頭部に当たり打撲した。	59	2	416	30 ~ 49
56	2017	7	11~12	調理場で、魚の調理をしているときに、魚のヒレが左手親指に刺さり出血した。その後も仕事を続けていたが次第に左手親指がはれて痛み出し発熱し出した。炎症を起こしていると診断された。	52	8	529	10 ~ 29
57	2017	7	8~9	事業所で朝タイムカードを押して一度出た後靴紐が結ばないまま調理場のある玄関に入ったが玄関ドアに靴紐がはさまっているのに気付かず前に進もうとして転倒し右膝と右ひじから肩にかけて強打してしまった。	57	2	417	1~ 9
58	2017	7	16~17	厨房で、オープンキャンパスの準備をしているとき、回転釜からデザートゼリーの液を取り出す際に、床の段差で滑って転倒した。その際に、腰を打つケガを負った。	68	2	417	1~ 9
59	2017	7	20~21	納品先にて、荷降ろしをする際、傾斜している所に駐車し、作業を行う。庫内から荷物を出したところ、パワーゲート車のパワーゲートの上から、バランスを崩し荷物ごと転落。落下時に手をついて骨折となる。	22	4	529	30 ~ 49
60	2017	7	12~13	工場内において、プレス作業をしていた際バリ等が発生したため、作業を中断して機械を操作（金型を上・下型確認する必要がある）切替スイッチが任意の場所を見間違えた。金型を	20	11	715	10 ~

84	2017	4	11~ 12	お客様に商品をお届け後、止めていた車に向かっていたところ、傍に切れたネットがあったため引っ掛かり、1メートルほど前に飛ぶように転び、うつぶせ状態で着地し、両手首・両ひざ・両ひざ下を強打し、腰にも痛みを感じた。	50	2	417	1~ 9
85	2017	4	21~ 22	当社事業場内キッチンで洗い物の作業中に、食器（皿）を持って洗い場内を移動していたところ、足が滑って転倒し、反射的に左手を床についたため、左手首と左腕を負傷した。	40	2	413	10 ~ 29
86	2017	4	9~ 10	厨房にて、ガスで炊いたご飯を内釜ごと（10~12kg）両手で持ち上げて横の作業台に移す際、背中などを中心に身体を捻り、左第10肋骨骨折を負った。	63	19	379	10 ~ 29
87	2017	4	14~ 15	厨房洗浄室にて昼営業後の清掃作業中に本人がグリストラップのフタをあけ、すぐ脇に立てかけていた。そしてグリストラップのフタをあけたまま下膳作業をしようと足元を確認しないで歩き、深さ30cmほどのグリストラップに落下してしまった。落下の際立てかけていたグリストラップのフタに右わき腹を強打した。	69	2	418	10 ~ 29
88	2017	4	13~ 14	厨房内のフライヤー近くで調味料の詰め替え中、足がからまり体勢を整えようと足を出した所、フライヤーの清掃で使用した油を抜いて置いていた油缶の中に足を入れてしまった。	68	11	519	10 ~ 29
89	2017	4	15~ 16	調理場内において、洗浄作業補助をしていた。洗い物の入ったバスボックスを取ろうとかがんだところ、洗い場近くのドアが開き、前頭部をぶつけ負傷した。	18	6	418	50 ~ 99
90	2017	4	17~ 18	店内厨房にてフライヤーの清掃中に、一つの清掃終了後バットの蓋をしようとした所、少しずれておりうまく閉める事ができず、力を入れて押し込もうとしたところ蓋が滑ってしまい、蓋ごと誤って油の中に右手を入れてしまい、右手甲部に火傷をしてしまった。	68	11	391	30 ~ 49
				調理作業中、胸が痛み我慢しながら作業をしていたが、1~2分				10

91	2017	3	17~18	後に気を失いその場に倒れ、その時に床か棚で頭部を強打した。	50	2	417	~ 29
92	2017	3	22~23	二階の洗い場で洗物をしているときに、酔った客が、商品提供用のカウンターに置いてあった電気ポットに肘打ちをし、ポットが被災者側に転倒し、それを制止しようとして両手を火傷した。	40	11	921	1~ 9
93	2017	3	0~1	店内の片付け時、厨房の中を清掃しており、スタッフが鍋で沸かしていた熱湯を捨てようとしたところ、手をすべらし足にかかり、右足を中心に火傷した。	23	11	519	10 ~ 29
94	2017	3	18~19	客の配膳を下げて戻る途中、別の客の椅子の下にあった客の荷物につまずき、下げものを持ったまま前のめりに転び、レシャップの戸だなに顎を打ち、えびぞりになり、そのまま動くことができなくなった。	70	3	611	30 ~ 49
95	2017	3	13~14	食堂ホールで後ろ向きで床のモップ掛けをしている時に、モニターの足に自分の足が引っかかり、尻もちをつき倒れた。	54	2	417	10 ~ 29
96	2017	3	20~21	店舗キッチン内の洗い場専用シンクにおいて、食器類の洗浄中に、割れたガラス製コップに過ってふれ受傷した。	20	8	529	10 ~ 29
97	2017	3	12~13	店内調理場にて焼鳥の串打作業中、もも肉を包丁で切っていたところ、誤って添えていた左手薬指に包丁が触れ切った。	19	8	364	50 ~ 99
98	2017	3	11~12	施設内宿泊室のストーブを清掃後、ストーブ備え付けの接触防止柵をまたごうとした際に転倒し、右大腿骨を打ち骨折した。	58	2	419	10 ~ 29
99	2017	3	15~16	レストラン厨房内で包丁を洗浄中に左手親指を切り、10針縫った。	59	8	364	10 ~

